

令和 7 年度

# 毒物劇物取扱者試験問題

(学 科)

種別	特 定 品 目	受験 番号	第	号
----	---------	----------	---	---



( 共 通 )

問 1 毒物及び劇物取締法第2条第2項に関する記述のうち、( ) 内に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

この法律で「劇物」とは、別表第2に掲げる物であって、( a ) 及び ( b ) 以外のものをいう。

- |   | a   | b      |
|---|-----|--------|
| 1 | 毒物  | 特定化学物質 |
| 2 | 毒物  | 特定毒物   |
| 3 | 医薬品 | 危険物    |
| 4 | 医薬品 | 医薬部外品  |

問 2 毒物及び劇物取締法第3条の3に関する記述のうち、( ) 内に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

( a )、幻覚又は麻酔の作用を有する毒物又は劇物（これらを含有する物を含む。）であって政令で定めるものは、みだりに摂取し、若しくは吸入し、又はこれらの目的で ( b ) してはならない。

- |   | a  | b  |
|---|----|----|
| 1 | 興奮 | 所持 |
| 2 | 興奮 | 販売 |
| 3 | 鎮静 | 所持 |
| 4 | 鎮静 | 販売 |

問 3 毒物劇物営業者に関する記述のうち、正しいものの組み合わせはどれか。

- a 毒物又は劇物の販売業の登録は、5年ごとに、更新を受けなければ、その効力を失う。
- b 毒物劇物一般販売業の登録を受けた者は、特定毒物を販売することができる。
- c 毒物又は劇物の製造業者は、製造した毒物又は劇物を、他の毒物劇物営業者に販売することができる。
- d 毒物又は劇物の製造業者は、登録を受けた毒物又は劇物以外の毒物又は劇物を製造したときは、30日以内にその旨を届け出なければならない。

- 1 ( a , b )      2 ( b , c )      3 ( c , d )      4 ( a , d )

問 4 毒物及び劇物取締法施行規則第4条の4に規定する製造所の設備の基準に関する記述のうち、正しいものはいくつあるか。

- a 毒物又は劇物の製造作業を行なう場所は、毒物又は劇物を含有する粉じん、蒸気又は廃水の処理に要する設備又は器具を備えていること。
- b 毒物又は劇物の貯蔵設備は、毒物又は劇物とその他の物とを区分して貯蔵できるものであること。
- c 毒物又は劇物を陳列する場所にかぎをかける設備があること。ただし、その場所が性質上かぎをかけることができないものであるときは、この限りではない。
- d 毒物又は劇物の運搬用具は、毒物又は劇物が飛散し、漏れ、又はしみ出るおそれがないものであること。

1 1つ 2 2つ 3 3つ 4 4つ

問 5 毒物劇物取扱責任者に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 毒物又は劇物の製造業者は、自ら毒物劇物取扱責任者となる場合を除き、毒物又は劇物を直接に取り扱う製造所ごとに、専任の毒物劇物取扱責任者を置き、毒物又は劇物による保健衛生上の危害の防止に当たらせなければならない。
- 2 毒物劇物営業者が毒物又は劇物の製造業と販売業を併せて営む場合において、その製造所及び店舗が互いに隣接しているときは、毒物劇物取扱責任者は、これらの施設を通じて一人で足りる。
- 3 毒物劇物営業者は、毒物劇物取扱責任者を変更したときは、15日以内に、その製造所、営業所又は店舗の所在地の都道府県知事にその毒物劇物取扱責任者の氏名を届け出なければならない。
- 4 18歳未満の者は、毒物劇物取扱責任者になることができない。

問 6 毒物及び劇物取締法第12条に関する記述のうち、( ) 内に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、毒物又は劇物の容器及び被包に、「医薬用外」の文字及び毒物については( a )をもって「毒物」の文字、劇物については( b )をもって「劇物」の文字を表示しなければならない。

- |   | a     | b     |
|---|-------|-------|
| 1 | 赤地に白色 | 黒地に白色 |
| 2 | 黒地に白色 | 白地に赤色 |
| 3 | 白地に赤色 | 黒地に白色 |
| 4 | 赤地に白色 | 白地に赤色 |

問 7 毒物及び劇物取締法第14条第2項の規定により、毒物劇物営業者が毒物又は劇物を毒物劇物営業者以外の者に販売し、又は授与する際、譲受人から提出を受けなければならない書面の記載事項として、誤っているものはどれか。

- 1 毒物又は劇物の名称及び数量
- 2 使用目的
- 3 販売又は授与の年月日
- 4 譲受人の氏名、職業及び住所（法人にあっては、その名称及び主たる事務所の所在地）

問 8 毒物及び劇物取締法第15条第1項の規定により、毒物劇物営業者が毒物又は劇物を交付してはならない者として、誤っているものはどれか。

- 1 18歳未満の者
- 2 麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の中毒者
- 3 毒物若しくは劇物又は薬事に関する罪を犯し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終り、又は執行を受けることがなくなった日から起算して3年を経過していない者
- 4 心身の障害により毒物又は劇物による保健衛生上の危害の防止の措置を適正に行うことができない者として厚生労働省令で定めるもの

問 9 毒物及び劇物取締法第17条に関する記述のうち、( ) 内に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物若しくは劇物又は第11条第2項の政令で定める物が飛散し、漏れ、流れ出し、染み出し、又は地下に染み込んだ場合において、不特定又は多数の者について( a )上の危害が生ずるおそれがあるときは、直ちに、その旨を( b )に届け出るとともに、( a )上の危害を防止するために必要な応急の措置を講じなければならない。

毒物劇物営業者及び特定毒物研究者は、その取扱いに係る毒物又は劇物が盜難にあい、又は紛失したときは、直ちに、その旨を( c )に届け出なければならない。

	a	b	c
1	公衆衛生	保健所、警察署又は消防機関	警察署又は消防機関
2	公衆衛生	警察署又は消防機関	警察署
3	保健衛生	警察署又は消防機関	警察署又は消防機関
4	保健衛生	保健所、警察署又は消防機関	警察署

問 10 毒物及び劇物取締法第22条第1項の規定により、その事業場の所在地の都道府県知事（その事業場の所在地が保健所を設置する市又は特別区の区域にある場合においては、市長又は区長。）に業務上取扱者の届出をしなければならない者として、誤っているものはどれか。

- 1 無機シアン化合物たる毒物及びこれを含有する製剤を用いて、金属熱処理を行う事業者
- 2 <sup>ひ</sup>砒素化合物たる毒物及びこれを含有する製剤を用いて、しろありの防除を行う事業者
- 3 無機シアン化合物たる毒物及びこれを含有する製剤を用いて、電気めつきを行う事業者
- 4 最大積載量が1,000キログラム以上の自動車に固定された容器を用いて、無機シアン化合物たる毒物及びこれを含有する製剤で液体状のものの運搬を行う事業者

問 11 物質の三態に関する記述のうち、( ) 内に入る語句の組み合わせとして、正しいものはどれか。

温度や圧力が変化したとき、固体、液体、気体の間で物質の状態が変化することを ( a ) という。そのうち、( b ) から ( c ) への変化を凝縮という。

	a	b	c
1	状態変化	液体	固体
2	状態変化	気体	液体
3	化学変化	気体	液体
4	化学変化	液体	固体

問 12 官能基の名称とその構造式の組み合わせとして、誤っているものはどれか。

	官能基の名称	構造式
1	ニトロ基	$- \text{NH}_2$
2	スルホ基	$- \text{SO}_3\text{H}$
3	ヒドロキシ基	$- \text{OH}$
4	メチル基	$- \text{CH}_3$

問 13 炎色反応で青緑色を示す金属元素として、正しいものはどれか。

1 Cu

2 Li

3 Na

4 Ca

問 14 0.040 mol/L のアンモニア水の pH として、正しいものはどれか。

ただし、電離度は 0.025、水溶液の温度は 25°C とする。

1 7

2 9

3 11

4 13

問 15 水 500 g に食塩 100 g を加えてできる食塩水の濃度として、正しいものはどれか。

ただし、%は質量パーセント濃度とし、小数点第 1 位以下は四捨五入するものとする。

1 14%

2 17%

3 20%

4 23%

## ( 特 定 品 目 )

問 16 特定品目の劇物に該当するものとして、正しいものの組み合わせはどれか。

- a ホルムアルデヒド 10 % を含有する製剤
- b 過酸化水素 10 % を含有する製剤
- c アンモニア 5 % を含有する製剤
- d 硫酸 5 % を含有する製剤

1 (a, b)      2 (b, c)      3 (c, d)      4 (a, d)

問 17 塩素を、車両を利用して1回につき5,000キログラム以上運搬する場合、車両に備えなければならない厚生労働省令で定める保護具として、正しいものはどれか。

- 1 保護手袋、保護衣及び普通ガス用防毒マスク
- 2 保護手袋、保護長ぐつ、保護衣及び保護眼鏡
- 3 保護手袋、保護長ぐつ、保護衣及び普通ガス用防毒マスク
- 4 保護手袋、保護長ぐつ、保護衣及び酸性ガス用防毒マスク

問 18 四塩化炭素に関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 不燃性である。
- 2 水に可溶であり、アルコールには難溶である。
- 3 振発性、麻酔性の芳香を有する。
- 4 無色の重い液体である。

問 19 効物とその主な用途の組み合わせとして、誤っているものはどれか。

	効物	主な用途
1	メチルエチルケトン	木、コルクの漂白剤、銅の研磨
2	酢酸エチル	香料、溶剤、有機合成原料
3	硫酸	肥料、乾燥剤、石油の精製
4	水酸化ナトリウム	せっけんの製造、パルプ工業

問 20 効物の貯蔵方法に関する記述のうち、正しいものはいくつあるか。

- a 水酸化ナトリウムは、二酸化炭素と水を吸収する性質が強いため、密栓して保管する。
- b 過酸化水素水は、少量なら褐色ガラス瓶、大量ならばカーボイ等を使用し、3分の1の空間を保って貯蔵する。
- c 四塩化炭素は、亜鉛又はスズメッキをした鋼鉄製容器で、高温に接しない場所に保管する。
- d クロロホルムは、冷暗所に保存する。純品は空気と日光によって変質するため、少量のアルコールを加えて分解を防止する。

1 1つ 2 2つ 3 3つ 4 4つ

令和 7 年度

# 毒物劇物取扱者試験問題

(実地)

( 共 通 )

問 1 アンモニアに関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 特有の刺激臭のある無色の気体である。
- 2 酸素中では黄色の炎をあげて燃焼する。
- 3 エタノール、エーテルに不溶である。
- 4 水に可溶である。

問 2 厚生労働省が定めた「毒物及び劇物の廃棄の方法に関する基準」に基づく、硫酸及びこれを含有する製剤の廃棄方法として、正しいものはどれか。

- 1 還元法
- 2 活性汚泥法
- 3 酸化法
- 4 中和法

問 3 2.0 mol/L の水酸化カルシウム水溶液 15 mL を 1.5 mol/L の  
塩酸で中和するために必要な量として、正しいものはどれか。

1 2.0 mL

2 3.0 mL

3 4.0 mL

4 5.0 mL

## ( 特 定 品 目 )

問 4 メチルエチルケトンに関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 無色の液体で、アセトン様の芳香がある。
- 2 水に可溶、有機溶媒に難溶である。
- 3 吸入すると目、鼻、のど等の粘膜を刺激する。高濃度で麻酔状態となる。
- 4 蒸気は空気より重く引火しやすい。

問 5 重クロム酸カリウムに関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 橙赤色の柱状結晶である。
- 2 粘膜や皮膚に対する刺激性が大きい。
- 3 水に可溶であり、アルコールに不溶である。
- 4 強力な還元剤である。

問 6 過酸化水素水に関する記述のうち、正しいものはいくつあるか。

- a 黄色の液体で、強く冷却すると 稜柱状の結晶に変化する。
- b 強い酸化力と還元力を併有している。
- c 微量の不純物が混入したり、少し加熱されると、爆鳴を発して急激に分解する。
- d 強い殺菌力を有する。

1 1つ    2 2つ    3 3つ    4 4つ

問 7 トルエンに関する記述のうち、誤っているものはどれか。

- 1 無色で、可燃性のベンゼン臭を有する液体である。
- 2 廃棄は、水を加えて水溶液とし、中和させた後、多量の水で希釈して処理する。
- 3 爆薬や香料の原料、溶剤として使用される。
- 4 蒸気の吸入により、頭痛、食欲不振など、大量の場合、緩和な大赤血球性貧血をきたす。

問 8 硅弗化ナトリウムに関する記述のうち、正しいものはどれか。

- 1 白色の結晶で、水に難溶、アルコールに不溶である。
- 2 十水和物は黄色結晶で、水に可溶、エタノールに難溶である。
- 3 無色の稜柱状の結晶で、加熱すると昇華、急に加熱すると分解する。
- 4 重い粉末で黄色から赤色のものがあり、水に不溶、酸、アルカリに易溶である。

問 9 酸化鉛の鑑識方法に関する記述のうち、( ) 内に入る語句の組み合せとして、正しいものはどれか。

希硝酸に溶かすと ( a ) の液となり、これに硫化水素を加えると ( b ) の沈殿を生成する。

- |   | a  | b  |
|---|----|----|
| 1 | 無色 | 黒色 |
| 2 | 無色 | 白色 |
| 3 | 赤色 | 黒色 |
| 4 | 赤色 | 白色 |

問 10 厚生労働省が定めた「毒物及び劇物の運搬事故時における応急措置に関する基準」に基づく、酢酸エチルが多量に漏洩した際の措置について、土砂等でその流れを止め、安全な場所へ導いた後の対応として、正しいものはどれか。

- 1 液の表面を泡等で覆い、できるだけ空容器に回収する。そのあとは多量の水を用いて洗い流す。
- 2 土砂等に吸着させるか、又は安全な場所に導いて、遠くから徐々に注水してある程度希釀した後、消石灰、ソーダ灰等で中和し、多量の水を用いて洗い流す。
- 3 できるだけ空容器に回収し、その後に水酸化ナトリウム、ソーダ灰等の水溶液を散布してアルカリ性とし、更に酸化剤（次亜塩素酸ナトリウム等）の水溶液で酸化処理を行い、多量の水を用いて洗い流す。
- 4 できるだけ空容器に回収し、その後を還元剤（硫酸第一鉄等）の水溶液を散水し、消石灰、ソーダ灰等の水溶液で処理したのち、多量の水を用いて洗い流す。









◎この問題用紙は、指示があるまで開いてはいけません。  
受験者は必ず、次の注意事項を試験開始前によく読んでください。

## 注 意 事 項

- 1 問題用紙は、学科試験問題、実地試験問題の順で1冊につづってあります。
- 2 問題の内容についての質問には答えません。
- 3 用件のあるときは、だまって手をあげ、係員の指示を受けてください。
- 4 解答用紙は、折ったり曲げたりしないでください。
- 5 試験開始の合図とともに、自分の受験種別の□欄に、■とマークすること。  
また、受験番号を解答用紙の決められた欄に正しく記入した上で、各位の数字の□欄に、■とマークすること。  
なお、受験番号は受験票に記載されている4ケタの番号です。
- 6 学科試験問題は、問1から問15までが共通問題で、問16から問20までが受験種別の問題です。  
実地試験問題は、問1から問3までが共通問題で、問4から問10までが受験種別の問題です。  
自分の受験種別に該当する問題について、必ず解答用紙の指定された場所に解答すること。
- 7 各問題には、1から4までの四つの選択肢が書いてあります。  
そのうち、問題の解答として最もふさわしいと思われる番号を一つ選び、解答用紙の同じ番号の□欄に、解答例にならい、■とマークすること。  
なお、一つの問題に二つ以上マークしたものは、無効となり正解とみなしません。

### (解答例)

問 1 次のうち、静岡県の県庁所在地はどれか。

- 1 沼津市
- 2 静岡市
- 3 浜松市
- 4 富士市

### (解答用紙)

問題番号	解答番号			
問1	1	2	3	4
問2	1	2	3	4

- 8 解答のマークは鉛筆（H B以上の濃い鉛筆）で濃く、はっきりとマークすること。
- 9 解答をまちがえたときは、消しゴムで「あとかた」のないようにきれいに消し、問題の解答として最もふさわしいと思われる番号の□欄に、■とマークしなおすこと。
- 10 問題用紙の余白を使用して計算等してもかまいません。また、計算等のあとは消さなくてもかまいません。
- 11 最後に、受験種別と受験番号が解答用紙に正しくマークされているか、いま一度受験票と対照して確認してください。